

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	20102
----------	-------

1. 開設大学	広島市立大学(全学共通)	開講場所 (キャンパス・施設)	広島市立大学講義棟			
2. 科目名	生物学概論					
	学問分野	番 号	32 名 称 理学(生物)			
3. 担当教員	矢野卓雄 情報科学部 教授					
4. 開講学期	後期					
5. 開講期間(曜日) 開講時間	平成 27 年 10 月 5 日(月) ~ 平成 28 年 2 月 1 日(月) 月曜日 16 時 20 分 ~ 17 時 50 分					
個別開講日	1 回目 10/5	2 回目 10/12	3 回目 10/19	4 回目 10/26	5 回目 11/2	6 回目 11/9
	7 回目 11/16	8 回目 11/30	9 回目 12/7	10 回目 12/14	11 回 12/21	12 回目 1/4
	13 回目 1/18	14 回目 1/25	15 回目 2/1			
6. 募集定員	5 人(総授業定員 人)					
7. 科目内容・ 授業計画	<p>【概要とねらい】文科系学生を対象とする。自然環境の一員として我々は何をすべきかや如何に生きるべきかを考えるために、生命現象の基礎的事項について講義するとともに、エイズ、癌、環境ホルモン、インフルエンザ、ビル、狂牛病などの今日的話題について自主学習調査、グループ討議、意見発表を行いながら生命科学への理解と関心を深め得るよう講義を進める。これにより生物学の分野における問題の認識と整理、調査・研究、意見のまとめと発表ができる学生の育成を目的とする。</p> <p>【講義内容】 1. 何のために何を学ぶか。生物とは何か、生命現象の特性。 2. 生命の発生、進化 3. 生命の基本単位、細胞、蛋白質 4. 遺伝子とその働き、遺伝の仕組み、遺伝子診断、ヒトゲノム計画 5. 優生学、遺伝子導入作物、味覚と遺伝 6. 人間の身体と栄養、性差、老化防止、肥満 7. 免疫とアレルギー、記憶の脳移植、脳機能 8. 病気、心臓病、癌、21 世紀の病気 9. 自閉症、理性と脳、高血圧、エイズ 10. こころ、IQ と遺伝、セロトニンと不安、ドーパミンと意欲、ニコチンと薬物依存、カフェインと覚醒、知能 11. 人間と地球の環境、温暖化と生物環境、微生物、化学物質汚染 12. 環境ホルモンの現状と対策 13. ウイルスの感染と免疫、インフルエンザ、SARS 14. 微生物、動物細胞、植物細胞の利用、醸造、医薬製造 15. 癌。癌遺伝子と発生の機構、予防。</p>					
8. 受講料	無料					
9. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
10. 学習記録	交付する		○交付しない			
11. 科目等履修生	受け入れる		○受け入れない			
	単位数	単位				
	受入学年	高校 年生以上(二次募集時 年生)				
	試験・評価					
	特記事項					
12. 開講条件※1 あり・○ない	① 最少開講人数(人) ② 不開講通知日 (7月17日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月18日(土)以降の開講科目は6月末まで)					
13. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと					
14. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※1 申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。